

流域下水道管の破損に起因する道路陥没事故に関する
復旧工法検討委員会(第2回)

議事要旨

日時:令和7年3月20日(木) 17:00~19:00

場所:TKP 東京駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム 2G 会議室

1. 開会

(1)開会挨拶

- ・北田下水道事業管理者より挨拶
- ・日本大学 森田弘昭委員長より挨拶

2. 議題

(1)これまでの工事実施状況と当面の工事概要について

事務局より、地盤改良や仮排水管等に関する説明があり、議論が行われた。

○委員からの主な意見

- ・仮排水管は硫化水素発生が見込まれるため、抑制対策に薬品投入などを検討すべき。

(2)破損した下水道管の復旧方法について

事務局より、破損した下水道管の仮復旧工法について複数案の説明があり、議論が行われた。

○委員からの主な意見

- ・仮復旧工法案については、材料の防食性能を高める工夫や、更生工法による施工についてもさらに検討が必要である。

(3)今後の抜本的な対策の方向性について

事務局より、抜本的な対策の方向性として複線化を行う方針についての説明があり、議論が行われた。

○委員からの主な意見

- ・中川流域全線を対象としてリスク評価が必要である。

以上